

長い夏休みが終わり2学期が始まりました。夏休み終わりから2学期のスタートにかけての「おしゃべりウィーク」はいかがでしたか？「休みの間あまり人と話をしなかったから、おしゃべりが楽しかった」と言っていた人もいました。短い時間でしたが、先生たちとおしゃべりが2学期への助走になればと良いなあと思います。

昨年のおしゃべりウィークが終わった後、「おしゃべりした子のことは、その後もつい気にかけてしまう」と話していた先生がいました。長期の休みの後には気分が落ち込む人も多くなるようです。もし、何か悩みがあったら一人で抱えずにお家の人や先生、信頼できる大人に話すようにしてほしいと思います。大二中の「おしゃべり相談」は年間を通して行っているの、ぜひ利用してください。担任の先生はもちろん、学年の先生、顧問の先生、その他大二中の先生たちはみんな生徒のみなさんに寄り添いたいと考えています。

さて、今年の夏は酷暑と呼ばれるようなこれまでにない厳しい暑さが続きました。まだ残暑が厳しい日も多いですが、ここから秋の気配を感じるようになっていきます。9月10日頃を「草露白（くさのつゆしろし）」と言うそうです。昼と夜の気温差が大きい、早朝に草の上におりた露が陽の光を浴び、白く光って見えることが由来だそうです。この朝露が夏から秋への移り変わる目印になっていたとのこと。そして、「朝露が降りると晴」という天気のことわざもあり、朝露はその日の天気も教えてくれます。晴れた日の秋の空はとても爽やかです。空を見上げて深呼吸すると心が整うのではないのでしょうか。

これからは、昼間は暑くても夜は涼しくなるなど朝晩の気温差も大きく、体調管理が難しい季節です。食事と睡眠のリズムを規則正しく整え、元気に2学期をスタートしましょう。

新型コロナウイルスについては感染者数は減少傾向にありますが、まだまだ心配な状況が続いています。引き続き「体調が悪いときは登校しない」「家族が発熱等の症状がある場合は登校を見合わせる」「学校で体調が悪くなったら、保健室での休養はなしで、早退し自宅で休む」というコロナ対応にご協力をお願いいたします。

夏 ↓ **秋** の 変わりめに注意を

天気の変わりめ
まだまだ暑い日が続きますが、雨の日は肌寒く感じることも。

昼と夜の変わりめ
日中と朝晩の気温差が大きい時期です。

天気予報をチェックして、気温に合った服装を。
羽織もので上手に調節しましょう。

応急処置、できるかな？

擦り傷
水で洗う

切り傷
水で洗って傷口を押さえる

やけど
水道水で痛みがなくなるまで冷やす

ながらスマホは視界の95%が見えていない！



最近、こんな事故が増えています

横断歩道で、向かってくる歩行者と正面からぶつかった

エスカレーターの降り口で転倒した

普通なら起こらないはずのこれらの事故には、「あるもの」を見ていたという共通点があります。そう、「スマホ」です。

スマホを見ながら歩く「ながらスマホ」では、視界が20分の1にまで狭まるそうです。これは、視界の95%が見えていないということ。

「ながらスマホ」では「危なかった！」では済まされない、命に関わる事故も多発しています。ちょっと見るだけ——が、事故やケガにつながる危険があることを忘れないで。



夏休み中のケガや病気があった場合は、担任の先生に連絡してください。（夏休みのしおりで連絡した場合はそれで大丈夫です）特に、部活等のケガがあった場合は日本スポーツ振興センターの給付の対象になりますので忘れずに報告をお願いします。